

東海北陸厚生局長 殿

国立大学法人岐阜大学医学部
附属病院長 岩間 専

国立大学法人岐阜大学医学部附属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法(昭和23年法律第205号)第12条の3の規定に基づき、平成23年度の業務に関して報告します。

記

- 1. 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第10)
- 2. 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第11)
- 3. 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	35人
--------	-----

 (注)前年度の研修医の実績を記入すること
- 4. 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法 → 別紙参照(様式第12)
- 5. 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績 → 別紙参照(様式第13)
- 6. 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績 → 別紙参照(様式第13)
- 7. 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職 種	常 勤	非 常 勤	合 計	職 種	員 数	職 種	員 数
医 師	334人	47人	357.3人	看護補助者	29人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	12人	2人	9.5人	理学療法士	12人	臨床検査技師	45人
薬 剤 師	28人	0人	28.0人	作業療法士	3人	衛生検査技師	0人
保 健 師	0人	0人	0.0人	視能訓練士	5人	そ の 他	0人
助 産 師	17人	0人	17.0人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看 護 師	502人	32人	521.4人	臨床工学士	9人	医療社会事業従事者	3人
准看護師	0人	0人	0.0人	栄 養 士	0人	その他の技術員	18人
歯科衛生士	2人	0人	2.0人	歯 科 技 工 士	2人	事 務 職 員	130人
管理栄養士	6人	2人	7.5人	診療放射線技師	40人	そ の 他 の 職 員	22人

- (注) 1. 報告を行う当該年度の10月1日現在の員数を記入すること。
- 2. 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
- 3. 「合計」の欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下第2位を切り捨て、小数点以下第1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計数を記入すること。

8. 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合 計
1日当たりの平均入院患者数	453.3人	8.1人	461.4人
1日当たりの平均外来患者数	1,228.5人	66.6人	1,295.1人
1日当たりの平均調剤数			748.9剤

- (注) 1. 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
- 2. 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
- 3. 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 4. 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

高度の医療の提供の実績

3 その他の高度の医療

医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			

(注) 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば前年度の実績を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

4 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱い患者数	疾患名	取扱い患者数
・ペーチェット病	33人	・膿疱性乾癬	10人
・多発性硬化症	41人	・広範脊柱管狭窄症	6人
・重症筋無力症	43人	・原発性胆汁性肝硬変	16人
・全身性エリテマトーデス	144人	・重症急性膵炎	2人
・スモン	1人	・特発性大腿骨頭壊死症	51人
・再生不良性貧血	17人	・混合性結合組織病	20人
・サルコイドーシス	80人	・原発性免疫不全症候群	9人
・筋萎縮性側索硬化症	21人	・特発性間質性肺炎	4人
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	248人	・網膜色素変性症	3人
・特発性血小板減少性紫斑病	36人	・プリオン病	2人
・結節性動脈周囲炎	14人	・肺動脈性肺高血圧症	2人
・潰瘍性大腸炎	110人	・神経線維腫症	18人
・大動脈炎症候群	15人	・亜急性硬化性全脳炎	1人
・ビュルガー病	6人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	1人
・天疱瘡	23人	・特発性慢性肺血栓栓症(肺高血圧型)	0人
・脊髄小脳変性症	32人	・ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病)含む	6人
・クローン病	65人	・副腎白質ジストロフィー	0人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	0人	・家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	0人
・悪性関節リウマチ	3人	・脊髄性筋萎縮症	2人
・パーキンソン病関連疾患	73人	・球脊髄性筋萎縮症	5人
・アミロイドーシス	4人	・慢性炎症性脱髄性多発神経炎	10人
・後縦靭帯骨化症	67人	・肥大型心筋症	0人
・ハンチントン病	3人	・拘束型心筋症	0人
・モヤモヤ病(ウイルス動脈輪閉塞症)	41人	・ミトコンドリア病	5人
・ウェゲナー肉芽腫症	8人	・リンパ脈管筋腫症(LAM)	0人
・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	9人	・重症多形滲出性紅斑(急性期)	0人
・多系統萎縮症	12人	・黄色靭帯骨化症	5人
・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	1人	・間脳下垂体機能障害	42人
		合計	1370人

(注)「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

高度の医療技術の開発及び評価の実績

5 健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施設基準等の種類	施設基準等の種類
・ 内視鏡的大腸粘膜下層剥離術	・ 早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
・ インプラント義歯	・ 広範囲顎骨支持型装置埋入手術
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

(注)「施設基準等の種類」欄には業務報告を行う3年前の4月以降に健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法(平成六年厚生省告示第五十四号)に先進医療(当該病院において提供したものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

6 病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の 状況	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。			
	<input type="checkbox"/> 2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。			
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査 部門と開催した症例検討会の開催頻度	24回			
剖 検 の 状 況	剖検症例数	29 例	剖検率	12.1 %

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

1 研究費補助等の実績

No.	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
1	がん研究分野の特性等を踏まえた支援活動	森脇久隆	消化器病態学	15,000,000 円	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
2	核内受容体RXRを分子標的とした合成レチノイド併用肝発癌化学予防に関する研究	森脇久隆	消化器病態学	1,100,000 円	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
3	次世代型電子カルテシステムを用いた医療の質改善のためのプロセス解析手法の開発	白鳥義宗	消化器病態学	1,700,000 円	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
4	膵がんに対するGemcitabineの作用発現におけるHSP27の役割	安田一朗	消化器病態学	1,500,000 円	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
5	肥満に関連した分子異常を標的とした消化器発癌予防に関する研究	清水雅仁	消化器病態学	1,400,000 円	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
6	ウイルス性肝疾患患者の食事・運動療法とアウトカム評価に関する研究	森脇久隆	消化器病態学	28,500,000 円	補 厚生労働省 委 科学研究費補助金
7	難治性の肝・胆道疾患に関する調査研究	森脇久隆	消化器病態学	400,000 円	補 厚生労働省 委 科学研究費補助金
8	肝がんの新規治療法にかんする研究	森脇久隆	消化器病態学	2,000,000 円	補 厚生労働省 委 科学研究費補助金
9	ウイルス性肝炎における最新の治療法の標準化を目指す研究	森脇久隆	消化器病態学	2,500,000 円	補 厚生労働省 委 科学研究費補助金
10	がん化学予防の研究開発とその臨床応用に関する研究	清水雅仁	消化器病態学	2,500,000 円	補 厚生労働省 委 科学研究費補助金
11	肝疾患の分子病態解明に基づく新規治療・予防法の確立	森脇久隆	消化器病態学	100,000 円	補 理化学研究所 委
12	核レチノイド受容体蛋白を分子標的としたがん化学予防に関する研究	森脇久隆	消化器病態学	150,000 円	補 脂溶性ビタミン 委 研究会
13	癌性疼痛に対する超音波内視鏡ガイド下腹腔神経叢ブロック(EUS-CPN)と直接腹腔神経節ブロック(EUS-CGN)の除痛効果に関するランダム化多施設第Ⅱ相試験	安田一朗	消化器病態学	1,000,000 円	補 公益財団法人 委 内視鏡医学研究振興財団
14	自己免疫介在性脳炎に関する新規抗神経抗体・抗血管内皮抗体の同定と診断・治療への応用	木村暁夫	神経内科・老年学分野	1,400,000 円	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
15	運動により変化するガングリオン変換酵素種の同定とアルツハイマー病への応用	林 祐一	神経内科・老年学分野	1,000,000 円	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
16	プロテオーム解析を用いた高齢認知症患者における大脳白質病変と抗血管内皮細胞抗体の関連性に関する研究	木村暁夫	神経内科・老年学分野	2,975,000 円	補 厚生労働省 委 科学研究費補助金
17	特異性両側性大脳基底核・小脳歯状核石灰化症患者の髄液を用いた二次元電気泳動法による疾患特異的マーカーの検出	犬塚 貴	神経内科・老年学分野	1,000,000 円	補 厚生労働省 委 科学研究費補助金
18	岐阜県内の各医療圏における難病医療の現状と課題	犬塚 貴	神経内科・老年学分野	600,000 円	補 厚生労働省 委 科学研究費補助金
19	岐阜・愛知・三重県におけるプリオン病の調査	犬塚 貴	神経内科・老年学分野	1,000,000 円	補 厚生労働省 委 科学研究費補助金
20	岐阜県地区におけるスモン患者の現状に関する調査研究	犬塚 貴	神経内科・老年学分野	700,000 円	補 厚生労働省 委 科学研究費補助金
21	発症予防を目指したアルツハイマー病の病態解明	中川 敏幸	神経生物	2,100,000 円	補 文部科学省 委
22	生活習慣病によるアルツハイマー病発症機構脳解明	太田 和徳	神経生物	1,800,000 円	補 文部科学省 委
23	アルツハイマー病原因物質であるアミロイド-β産生に及ぼすケルセチンの効果と作用機構の解明	中川 敏幸	神経生物	6,140,000 円	補 農林水産省 委
24	肺気腫に対する伸縮性コラーゲンのラッピング法の開発(若手B)	白橋幸洋	第一外科	1,170,000 円	補 独立行政法人 委 日本学術振興会
25	肺気腫症に対する肺切除後の残存肺組織再生に関する実験的検討(基盤C)	岩田 尚	高度先進外科	520,000 円	補 独立行政法人 委 日本学術振興会
26	骨髄由来平滑筋細胞を標的とした病的血管リモデリングに対する遺伝子治療(若手B)	松野幸博	第一外科	910,000 円	補 独立行政法人 委 日本学術振興会
27	MRSA DNAワクチンによる人工血管感染予防(若手B)	水野吉雅	手術部	1,950,000 円	補 独立行政法人 委 日本学術振興会
28	成人間生体部分肝移植におけるうっ血を伴うグラフト肝再生の改善(若手B)	木村真樹	第一外科	780,000 円	補 独立行政法人 委 日本学術振興会
29	細菌性腹膜炎に対するマイクロバブル生理食塩水による腹腔内灌流洗浄の有効性(挑戦的萌芽)	關野考史	第一外科	3,120,000 円	補 独立行政法人 委 日本学術振興会
30	超高耐久性を有する医療用刃物の開発	竹村博文	高度先進外科	1,421,007 円	補 財団法人岐阜県 委 研究開発財団
31	耐穿刺性・潤滑性を有するカテーテルの開発	竹村博文	高度先進外科	1,467,496 円	補 財団法人岐阜県 委 研究開発財団
32	脳虚血への自家移植を目指したヒト脂肪組織由来幹細胞の分離培養法の確立	吉村紳一	脳神経外科学	4,680,000 円	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
33	血小板凝集能・血小板活性化マーカーを用いた抗体血小板療法モニタリング	榎本由貴子	脳神経外科学	4,030,000 円	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
34	Magnetic resonance imaging(MRI)を用いた頸動脈プラーク性状診断とその臨床応用	山田清文	脳神経外科	3,000,000 円	補 第24回日本心臓財団 委 パイエル薬品海外留学助成金
35	天疱瘡水疱形成におけるデスモグレイン3とp120カテニンの結合性調節分子の同定	周 円	皮膚科	100,000 円	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
36	スフィンゴ脂質代謝による抗癌剤耐性の制御機構解明	坂野喜子	皮膚科	910,000 円	補 文部科学省 委 科学研究費補助金
37	ヒト歯髄由来組織幹細胞のステムネス性維持とiPS細胞の良質化	柴田敏之	歯科口腔外科	4,900,000 円	補 日本学術振興会 委
38	東南アジアの喫みタバコ習慣が口腔粘膜の遺伝子メチル化異常に及ぼす影響	柴田敏之	歯科口腔外科	2,400,000 円	補 日本学術振興会 委

39	4NQO誘発ラット舌発癌モデルによる早期メチル化異常と脱メチル化による影響の解析	加藤恵三	歯科口腔外科	700,000 円	✓	補委	日本学術振興会
40	4NQO誘発ラット舌癌モデルにおけるヒストン修飾の解析	米本和弘	歯科口腔外科	900,000 円	✓	補委	日本学術振興会
41	動物由来物質・因子を使わない安全なヒト歯髄由来幹細胞の樹立とiPS細胞化の検討	川口知子	歯科口腔外科	1,000,000 円	✓	補委	日本学術振興会
42	ヒト歯髄細胞から良質なiPS細胞株を効率良く誘導するための基礎的検討	玉置也剛	歯科口腔外科	1,070,000 円	✓	補委	日本学術振興会
43	4NQO誘発ラット舌発癌モデルにおける遺伝子変異機構の解析	牧田浩樹	歯科口腔外科	1,100,000 円	✓	補委	日本学術振興会
44	ヒト歯髄細胞の遺伝子発現プロファイルとiPS細胞誘導効率の検証	畠山大二郎	歯科口腔外科	1,400,000 円	✓	補委	日本学術振興会
45	高齢者のヒト歯髄細胞からiPS細胞を効率よく樹立するための基礎的検討	飯田一規	歯科口腔外科	910,000 円	✓	補委	日本学術振興会
46	アレルギー発症の遺伝環境相互関係の分子遺伝学的蛋白構造学的解明と臨床展開	近藤 直実	小児科	910,000 円	✓	補委	文部科学省 科学研究費補助金
47	ケトン体代謝異常症の分子病態とその原因酵素遺伝子の発現調節機構の解明	深尾 敏幸	小児科	1,040,000 円	✓	補委	文部科学省 科学研究費補助金
48	新規に発見されたインターロイキン18阻害剤等によるアレルギー免疫病態解析治療開発	加藤 善一郎	小児科	1,430,000 円	✓	補委	文部科学省 科学研究費補助金
49	遺伝、環境要因の相互作用がアレルギー発症に及ぼす影響	松井 永子	小児科	1,820,000 円	✓	補委	文部科学省 科学研究費補助金
50	アレルギー・自己免疫疾患治療開発を目指したIL-18レセプター複合体構造解析	木村 豪	小児科	910,000 円	✓	補委	文部科学省 科学研究費補助金
51	構造生物学的手法を用いた大豆アレルギーの病態の解明	森田 秀行	小児科	780,000 円	✓	補委	文部科学省 科学研究費補助金
52	Toll-インターロイキン1受容体ドメインの結合特異性を利用した免疫抑制法の開発	大西 秀典	小児科	1,820,000 円	✓	補委	文部科学省 科学研究費補助金
53	MRP1モジュレーターのスクリーニング解析方法の確立	小関 道夫	小児科	2,080,000 円	✓	補委	文部科学省 科学研究費補助金
54	食物アレルギーの発症要因の解明および耐性化に関する研究	近藤 直実	小児科	1,500,000 円	✓	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
55	アレルギー疾患の予後改善を目指した自己管理および生活環境改善に資する治療戦略の確立に関する研究	近藤 直実	小児科	1,000,000 円	✓	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
56	母乳のダイオキシン類汚染の実態調査と乳幼児の発達への影響に関する研究	近藤 直実	小児科	500,000 円	✓	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
57	原発性免疫不全症候群に関する調査研究	近藤 直実	小児科	1,500,000 円	✓	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
58	Li-Fraumeni症候群とその類縁症候群の実態調査及び悪性腫瘍の発症予防法と治療法の確立に関する研究	船戸 道徳	小児科	6,500,000 円	✓	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
59	先天性ケトン体代謝異常症(HMG-CoA合成酵素欠損症、HMG-CoAリアーゼ欠損症、β-ケトチオラーゼ欠損症、SCOT欠損症)の発症形態と患者数の把握、診断治療指針に関する研究	深尾 敏幸	小児科	13,000,000 円	✓	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
60	インターロイキン受容体関連キナーゼ4(IRAK4)欠損症の全国症例数把握及び早期診断スクリーニング・治療法開発に関する研究	大西 秀典	小児科	13,000,000 円	✓	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
61	気管支喘息のテーラーメイド的予知に基づく発症予防法とQOL調査票を導入した独自の評価法の確立	近藤 直実	小児科	7,150,000 円	✓	補委	独立行政法人 環境保全機構
62	緑内障の治療予後改善による失明の予防	山本哲也	眼科学	1,800,000 円	✓	補委	文部科学省
63	卵巣癌におけるHIFによる癌幹細胞誘導機構の解明と治療戦略への応用	森重 健一郎	産科婦人科	4,200,000 円	✓	補委	文部科学省 科学研究費補助金
64	医療・介護等関連分野における規制改革・産業創出実証事業(緊急医療体制の構築に資する車載ITシステムの導入における課題抽出・分析のための調査事業)	小倉 真治	救急・災害医学分野	3,960,449 円	✓	補委	経済産業省
65	モノづくり技術とITを活用した高度医療機器の開発の一部「敗血症モニタの開発」	白井 邦博	高次救命治療センター	7,643,113 円	✓	補委	財団法人岐阜県研究開発 岐阜医学研究協議会
66	マウスEwing肉腫モデルにおけるEWS/Fli-1を標的とした合成siRNAの抗腫瘍効果	瀧上伊織	整形外科	300,000 円	✓	補委	(財)岐阜県研究開発財団
67	上肢・下肢動作支援ロボット(アクティブギプス)の開発	清水克時	整形外科	2,000,000 円	✓	補委	(財)岐阜県研究開発財団
68	上肢・下肢動作支援ロボット(アクティブギプス)の開発	西本 裕	整形外科	1,000,000 円	✓	補委	(財)岐阜県研究開発財団
69	椎間板のアンチエイジングを具現し得る新しい生物学的治療の開発	宮本 敬	整形外科	1,400,000 円	✓	補委	文部科学省
70	骨粗鬆症に及ぼすヘパラン硫酸の役割の解明	瀧上伊織	整形外科	1,200,000 円	✓	補委	文部科学省
71	岐阜県医療整備課受託研究 「院内感染対策研究事業」	村上啓雄	生体支援センター	500,000 円	✓	補委	岐阜県
72	淋菌におけるアジスロマイシン耐性化の経時的変化および耐性化機序の解析	出口 隆	泌尿器科	18,200,000 円	✓	補委	文部科学省
73	上腹部MDCTにおけるスカウト像を用いた患者体格自動測定プログラムの開発	近藤浩史	放射線科	2,390,000 円	✓	補委	文部科学省
74	多列検出器時代の低被ばく高画質インテリジェント造影CTシステムの開発	兼松雅之	放射線科	2,600,000 円	✓	補委	文部科学省
75	腫瘍内マクロファージは単球系の骨髄球由来抑制細胞を由来とするか?	高見 剛	免疫病理学	4,810,000 円	✓	補委	文部科学省 科学研究費補助金
76	新規デキサメタゾン含有口腔内溶解フィルム製剤の制吐薬としての臨床評価に関する研究	伊藤 善規	薬剤部	2,730,000 円	✓	補委	文部科学省 科学研究費補助金

77	計算解剖モデルの構築 -正常人体における計算解剖モデルの構築-	藤田 廣志	知能イメージ情報分野	17,700,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	文部科学省
78	医療画像(乳腺超音波画像)のためのコンピュータ支援診断(CAD)システムの開発	藤田 廣志	知能イメージ情報分野	2,000,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	アロカ株式会社
79	モノづくりとITを活用した高度医療機器の開発 -歯科領域	藤田 廣志	知能イメージ情報分野	16,981,819 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	財団法人岐阜研究開発財団
80	医用画像に基づく計算解剖学の創成と診断・治療支援の高度化	藤田 廣志	知能イメージ情報分野	20,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	文部科学省
81	乳癌診断支援のための類似症例検索システムの開発	村松 千左子	知能イメージ情報分野	400,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	文部科学省
82	大規模医用画像データベースの学習と類似画像検索に基づく汎用臓器抽出手順の開発	周 向栄	知能イメージ情報分野	1,900,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	文部科学省
83	マルチカメラシンチグラムにおける集積部位の距離測定と高解像度撮影法に関する研究	原 武史	知能イメージ情報分野	200,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	文部科学省
84	FDG-PET画像の読影支援システム実用化に向けたデータベース構築	原 武史	知能イメージ情報分野	1,900,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	財団法人岐阜研究開発財団
85	内因性GLP-1の虚血心筋保護作用の分子メカニズム解明とその臨床的重要性の研究	服部有博	第2内科	1,300,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	文部科学省
86	エリスロポイエチンによるCOPD再生治療	大野 康	呼吸病態学	700,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	文部科学省

- (注) 1. 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
2. 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
3. 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」、委託の場合には「委」に「レ」をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

No.	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
1	Dig Endosc 2011; 23 (Suppl. 1): 22-25.	Role of EUS in early detection of small pancreatic cancer.	Yasuda I,他4名	消化器病態学
2	J Hepatobiliary Pancreat Sci 2011; 18: 122-124.	Cholangioscopic view of IgG4-related sclerosing cholangitis.	Yasuda I, 他2名	消化器病態学
3	J Neurol 2011;258:421-426.	Is there a delayed gastric emptying of patients with early-stage, untreated Parkinson's disease? An analysis using the (13)C-acetate	Tanaka Y, 他13名	消化器病態学
4	Intern Med 2011;50:2021-2024.	Diffuse skeletal muscles uptake of [18F] fluorodeoxyglucose on positron emission tomography in primary muscle peripheral T-cell lymphoma.	Tanaka Y, 他15名	消化器病態学
5	J Hepatobiliary Pancreat Sci 2011; 18: 646-652.	Comparison of axial force and cell width of self-expandable metallic stents: which type of stent is better suited for hilar biliary strictures?	Mukai T, 他9名	消化器病態学
6	Cancer Prev Res 2011; 4: 128-136.	Acyclic retinoid inhibits diethylnitrosamine-induced liver tumorigenesis in obese and diabetic C57BLKS/J- +(db)/+Lepr(db) mice.	Shimizu M,他9名	消化器病態学
7	Cancer Prev Res 2011; 4: 396-403.	Preventive effects of (-)-epigallocatechin gallate on diethylnitrosamine-induced liver tumorigenesis in obese and diabetic	Shimizu M, 他10名	消化器病態学
8	BMC Cancer 2011; 11: 281.	Pitavastatin suppresses diethylnitrosamine-induced liver preneoplasms in male C57BL/KsJ-db/db obese mice.	Shimizu M, 他10名	消化器病態学
9	Mol Nutr Food Res 2011; 55: 832-843.	Cancer chemoprevention with green tea catechins by targeting receptor tyrosine kinases.	Shimizu M, 他4名	消化器病態学
10	Front Biosci 2011; 16: 759-769.	Chemoprevention of hepatocellular carcinoma by acyclic retinoid.	Shimizu M, 他2名	消化器病態学
11	Eur J Pharmacol 2011;650:145-150.	Rho-kinase inhibitor upregulates migration by altering focal adhesion formation via the Akt pathway in colon cancer cells.	Adachi S, 他7名	消化器病態学
12	J Biol Chem 2011;286:26178-26187.	Ultraviolet irradiation can induce evasion of colon cancer cells from stimulation of epidermal growth factor.	Adachi S,他13名	消化器病態学
13	Biochem Biophys Res Commun 2011;414:53-59.	Ultraviolet enhances the sensitivity of pancreatic cancer cells to gemcitabine by activation of 5' AMP-activated protein kinase.	Adachi S, 他9名	消化器病態学
14	Dig Endosc 2011; 23: 140-145.	Predictive factors for pain relief after endoscopic ultrasound-guided celiac plexus neurolysis	Iwata K, 他8名	消化器病態学
15	J Biol Chem 2011;286:34800-34808.	L-tryptophan-mediated enhancement of susceptibility to nonalcoholic fatty liver disease is dependent on the mammalian target of rapamycin.	Osawa Y, 他11名	消化器病態学
16	FASEB J 2011;25:1133-1144.	Acid sphingomyelinase regulates glucose and lipid metabolism in hepatocytes through AKT activation and AMP-activated protein kinase suppression.	Osawa Y, 他13名	消化器病態学
17	Leuk Lymphoma 2011;52:629-634.	Phase II study of the tetrahydropyranil adriamycin-cyclophosphamide, vincristine, and prednisolone regimen combined with rituximab as first-line treatment for elderly patients with diffuse large B-cell lymphoma.	Kasahara S, 他13名	消化器病態学
18	J Gastroenterol 2011; 46: 921-928.	EUS-FNA for suspected malignant biliary strictures after negative endoscopic transpapillary brush cytology and forceps biopsy.	Ohshima Y,他10名	消化器病態学
19	Pathol Int 2011;61:326-330.	Follicular variant of peripheral T-cell lymphoma mimicking follicular lymphoma: a case report with a review of the Literature.	Goto N, 他11名	消化器病態学
20	Eur J Haematol 2011; 87: 217-227.	Serum interleukin-18 level is associated with the outcome of patients with diffuse large B-cell lymphoma treated with CHOP or R-CHOP regimens.	Goto N, 他14名	消化器病態学

21	J Cell Biochem 2011;112:3549-3554.	Stem-like and non-stem human pancreatic cancer cells distinguished by morphology and metastatic behavior.	Hassanein MK, Suetsugu A,他5名	消化器病態学
22	J Cell Biochem 2011;112:949-953.	Imaging the recruitment of cancer-associated fibroblasts by liver-metastatic colon cancer.	Suetsugu A,他6名	消化器病態学
23	J Cell Biochem 2010;111:1035-1041.	Simultaneous color-coded imaging to distinguish cancer "stem-like" and non-stem cells in the same tumor.	Suetsugu A,他6名	消化器病態学
24	J Clin Exp Hematop 2010;50:99-105.	Cell Cycle-Dependent Priming Action of Granulocyte Colony-Stimulating Factor (G-CSF) Enhances in vitro Apoptosis Induction by Cytarabine and Etoposide in Leukemia Cell Lines.	Kitagawa J,他6名	消化器病態学
25	J Cancer Res Clin Oncol 2011;137:779-787.	Synergistic growth inhibition in HL-60 cells by the combination of acyclic retinoid and vitamin K(2).	Kitagawa J,他9名	消化器病態学
26	J Gastroenterol Hepatol 2011;26:1717-1720.	Endoscopic ultrasound-guided fine-needle aspiration of lesions near the aortoiliac bifurcation via an upper gastrointestinal	Doi S, 他10名	消化器病態学
27	Endoscopy 2011;43:1070-1075.	Carbon dioxide insufflation vs. conventional saline irrigation for peroral video cholangioscopy.	Doi S, 他8名	消化器病態学
28	Int J Oncol 2011;39:1375-1380.	Ultra-violet irradiation induces apoptosis via mitochondrial pathway in pancreatic cancer	Yamauchi T, 他8名	消化器病態学
29	Radiation Res 2011;176:565-574.	UV-C irradiation induces downregulation of EGF receptor via phosphorylation at serine 1046/1047 in human pancreatic cancer cells.	Yamauchi T, 他10名	消化器病態学
30	Endoscopy 2011;43:1082-1089.	Combined endobronchial and endoscopic ultrasound-guided fine needle aspiration for mediastinal nodal staging of lung cancer.	Ohnishi R, 他13名	消化器病態学
31	Biochem Biophys Res Commun 2011; 410: 108-113.	Renin-angiotensin system inhibitors suppress azoxymethane-induced colonic preneoplastic lesions in C57BL/KsJ-db/db obese mice.	Kubota M,他8名	消化器病態学
32	Mol Cancer 2011;10:79.	Inhibition of Rho-associated coiled-coil containing protein kinase enhances the activation of epidermal growth factor receptor in pancreatic cancer cells.	Nakashima M, 他10名	消化器病態学
33	Cancer Lett 2011;313:218-225.	Phosphorylation status of heat shock protein 27 plays a key role in gemcitabine-induced apoptosis of pancreatic cancer cells.	Nakashima M, 他10名	消化器病態学
34	Ann Hematol 2011;90:409-416.	Indoleamine 2,3-dioxygenase in tumor tissue indicates prognosis in patients with diffuse large B-cell lymphoma treated with R-CHOP.	Ninomiya S, 他15名	消化器病態学
35	Int J Hematol 2011;93:806-810.	Coexistence of inversion 16 and the Philadelphia chromosome comprising P190 BCR/ABL in chronic myeloid leukemia blast crisis.	Ninomiya S,他6名	消化器病態学
36	Intern Medicine 2011;50:2207-2211.	Myelofibrosis successfully treated with prednisolone in a patient with pachydermoperiostosis.	Ninomiya S,他8名	消化器病態学
37	J Gastroenterol 2011;46:545-555.	Factors predictive of sustained virological response following 72 weeks of combination therapy for genotype 1b hepatitis C.	Takata K, Moriwaki H, 他31名	消化器病態学
38	Mol Cancer 2011;10:4.	Dual induction of caspase 3- and transglutaminase-dependent apoptosis by acyclic retinoid in hepatocellular carcinoma cells.	Tatsukawa H, Moriwaki H,他6名	消化器病態学
39	Pathology International 2011;61:681-685.	Combined adenomatoid tumor and well differentiated papillary mesothelioma of the omentum.	Hatano Y, Moriwaki H,他7名	消化器病態学
40	Cancer Sci 2011;102:1532-1536.	Primary gastrointestinal follicular lymphoma involving the duodenal second portion is a distinct entity: a multicenter, retrospective analysis in Japan.	Takatsu N, Moriwaki H, 他13名	消化器病態学
41	J Cell Biochem 2011;112:3549-3554.	Stem-like and non-stem human pancreatic cancer cells distinguished by morphology and metastatic behavior.	Hassanein MK, Suetsugu A, 他5名	消化器病態学
42	J Oncol 2011; 540148:1-7.	Chemoprevention of Head and Neck Cancer by Green Tea Extract: EGCG-The Role of EGFR Signaling and "Lipid Raft".	Masuda M, Shimizu M,他3名	消化器病態学

43	Gastrointest Endosc 2011; 74: 784-791.	Retrospective analyses of complications associated with transcutaneous replacement of the percutaneous gastrostomy and jejunostomy feeding devices.	Nishiwaki S, Araki H, 他9名	消化器病態学
44	Blood 117: 3698-3699, 2011	Reduced-intensity versus conventional myeloablative conditioning for patients with Philadelphia chromosome-negative acute lymphoblastic leukemia in complete remission.	Nishiwaki S, Tsurumi H, 他6名	消化器病態学
45	J Leukocyte Biol 2011;89:433-442.	Role of interleukin-18 in intrahepatic inflammatory cell recruitment in acute liver injury.	Kimura K, Nagaki M, 他5名	消化器病態学
46	Dig Endosc 2011; 23: 310-315.	Results of a Japanese multicenter randomized trial of endoscopic stenting for non-resectable pancreatic head cancer (JM-TEST): Covered Wallstent versus Double layer stent.	Isayama H, Yasuda I, 他14名	消化器病態学
47	The Korean Journal of Helicobacter and Upper Gastrointestinal Research 2011; 11: 59-64.	Different managements for esophageal epithelial neoplasms between the Japanese, Singaporean, and Korean endoscopists.	Sun-Young Lee, Yasuda K, Yasuda I, 他5名	消化器病態学
48	Endoscopy 2011; 43: 369-372.	Endoscopic hemostasis using covered metallic stent placement for uncontrolled post-endoscopic sphincterotomy bleeding.	Itoi T, Yasuda I, 他4名	消化器病態学
49	Endoscopy 2011;43:1113.	Reply to Mavrogenis and Coumaros.	Itoi T, Yasuda I.	消化器病態学
50	Internal Med.	Diffuse skeletal muscles uptake of [(18)f] fluoro-deoxyglucose on positron emission tomography in primary muscle peripheral T-cell lymphoma.	Tanaka Y,	神経内科・老年学分野
51	J Neurol Sci.	Patterns of levels of biological metals in CSF differ among neurodegenerative diseases.	Hozumi I	神経内科・老年学分野
52	J Neurol.	Is there a delayed gastric emptying of patients with early-stage, untreated Parkinson's disease? : An analysis using the 13C-acetate breath test.	Tanaka Y,	神経内科・老年学分野
53	Internal Med.	Neuromyelitis optica in Japanese sisters.	Tanaka Y,	神経内科・老年学分野
54	J Neuroimmunol.	Identification of antibodies as biological markers in serum from multiple sclerosis patients by immunoproteomic approach.	Sakurai T,	神経内科・老年学分野
55	J Pharmacol Exp Ther.	Fasudil and ozagrel in combination show neuroprotective effects on cerebral infarction after murine middle cerebral artery occlusion.	Koumura A,	神経内科・老年学分野
56	Neuroscience	Metallothionein-III prevents neuronal death and prolong life span in amyotrophic lateral sclerosis model mice.	Hashimoto K,	神経内科・老年学分野
57	手術 65(4)	RS3PE症候群の発症を契機に見られた早期S状結腸癌の1例	加藤喜彦	第一外科
58	General Thoracic and Cardiovascular Surgery 59(4)	Pulmonary epithelioid hemangioendothelioma	水野吉雅	手術部
59	The Journal of Thoracic and Cardiovascular Surgery 142(3)	Complete resection of asymptomatic solitary right atrial metastasis from renal cell carcinoma without inferior vena cava involvement	石田成吏洋	第一外科
60	Interactive Cardiovascular and Thoracic Surgery 13(4)	Normothermic total arch replacement without hypothermic circulatory arrest to treat aortic distal arch aneurysm in a patient with cold agglutinin disease	石田成吏洋	第一外科
61	臨床雑誌外科 73(12)	Merseburgの三主徴とBasedow病(Graves病)	關野考史	第一外科
62	日本冠疾患学会雑誌 18(1)	左前側方開胸アプローチ, 左内胸動脈-臍骨動脈I-composite graftを用いたredo CABGの1例	石田成吏洋	第一外科
63	日本消化器外科学会雑誌 45(2)	脾臓合併臍体尾部切除術を施行した甲状腺乳頭癌の臍尾部転移の1例	木村真樹	第一外科
64	胸部外科 65(3)	関節リウマチに合併した多房性胸腺嚢胞	松本真介	第一外科

65	Annals of Vascular Diseases 5(1)	Simultaneous Endovascular Aneurysm Repair and Distal Gastrectomy in a Patient with Concomitant Abdominal Aortic Aneurysm and Advanced Gastric Cancer	松野幸博	第一外科
66	JACC Cardiovasc Imaging 4: 432-436, 2011	OCT of human carotid plaques.	Yoshimura S	脳神経外科学
67	Stroke 42: 3132-3137, 2011	High-intensity signal on time-of-flight magnetic resonance angiography indicates carotid plaques at high risk for cerebral embolism during	Yoshimura S	脳神経外科学
68	Cerebrovasc Dis 32: 219-226, 2011	Retrospective nationwide survey of acute stroke due to large vessel occlusion in Japan: a review of 1,963 patients and the impact of endovascular treatment.	Yoshimura S	脳神経外科学
69	Diagnostic Pathology 6: 119, 2011	Intraventricular glioneural tumor with disseminated lesions at diagnosis, a case report.	Yano H	脳神経外科学
70	Curr Neurovasc Res 8: 86-94, 2011	Blockade of phosphodiesterase-III protects against oxygen-glucose deprivation in endothelial cells by upregulation of VE-cadherin.	Ishiguro M	脳神経外科
71	Neurol Med Chir(Tokyo) 51: 375-378, 2011.	Transarterial embolization for cervical hemangioma associated with Kasabach-Merritt	Enomoto Y	脳神経外科学
72	Int J Mol Med 27: 695-700, 2011	cAMP regulates ADP-induced HSP27 phosphorylation in human platelets.	Enomoto Y	脳神経外科学
73	Brain Tumor Pathol 28: 157-161, 2011	Olig2 is useful in the differential diagnosis of oligodendrogliomas and extraventricular neurocytomas.	Okada M	脳神経外科
74	J Neurosurg Pediatrics 7: 11-14, 2011	Surgical treatment and perioperative management of moyamoya disease associated with glycogen storage disease Type 1a.	Egashira Y	脳神経外科
75	Cerebrovasc Dis 31: 305-312, 2011	Evaluation of symptomatic carotid plaques by tissue characterization using integrated backscatter ultrasound and magnetic resonance imaging.	Yamada K	脳神経外科
76	Atherosclerosis 215: 399-404, 2011	Embolitic complications after carotid artery stenting or carotid endarterectomy are associated with tissue characteristics of carotid plaques evaluated by magnetic resonance	Yamada K	脳神経外科
77	Cerebrovasc Dis 32: 106-113, 2011	Prediction of silent ischemic lesions after carotid artery stenting using virtual histology intravascular ultrasound.	Yamada K	脳神経外科
78	Pharma Medica 29: 118-121 2011	脳動脈狭窄とイベント抑制のための治療戦略 脳血管内治療医の立場から.	吉村紳一	脳神経外科学
79	小児の脳神経 36: 26-30, 2011	後頭部皮下に発生した限局性Ewing sarcoma/PNETの1例.	大江直行	脳神経外科
80	薬学雑誌 131: 513-521, 2011	脳梗塞及び脳出血に対する抗血小板剤シロスタゾールの保護作用.	石黒光紀	脳神経外科
81	ブレインナーシング 27: 662-663, 2011	動脈とくも膜の位置.	江頭裕介	脳神経外科
82	ブレインナーシング 27: 664-665, 2011	ウィリス動脈輪と脳動脈瘤の好発部位.	江頭裕介	脳神経外科
83	JNET 5: 87, 2011	脳神経血管内治療医が知っておくべき論文.	江頭裕介	脳神経外科
84	脳外誌 20: 678-685, 2011	脳底動脈急性閉塞症に対する積極的血管内再開通療法—その治療成績と予後因子の検討—	田中嘉隆	脳神経外科
85	脳と循環 16: 73-78, 2011	ジャーナルレビュー アトルバスタチンは頸動脈プラークを安定化させる.	山田清文	脳神経外科
86	診断と治療 99: 79-85,	脳卒中の血管内治療と外科治療.	山田清文	脳神経外科
87	ブレインナーシング 27: 328-331, 2011	疾患編 頸部内頸動脈狭窄症.	山田清文	脳神経外科
88	J Dermatol (2011)	False-negative sentinel lymph node biopsy resulting from obstruction of lymphatic basin by nodal metastasis: A case report of malignant melanoma	Iwata H.	皮膚科
89	Ther Apher Dial (2011)	Generalized pustular psoriasis successfully treated with granulocyte and monocyte adsorption apheresis	Fujisawa T.	皮膚科

90	J Dermatol (2011)	Giant tufted angioma successfully treated with radiation	Shibuya Y.	皮膚科
91	J Dermatol (2011)	Major royal jelly protein 3 as a possible allergen in royal jelly-induced anaphylaxis	Mizutani Y.	皮膚科
92	Acta Derm Venereol (2011)	Bullous dermolysis of the newborn and dystrophic epidermolysis bullosa pruriginosa within the same family: two phenotypes associated with a COL7A1 mutation	Murase K.	皮膚科
93	Acta Derm Venereol (2011)	Anti-p155/140 antibody-positive dermatomyositis with metastasis originating from	Ohashi M.	皮膚科
94	J Dermatol (2011)	Two cases of recessive dystrophic epidermolysis bullosa diagnosed as severe generalized	Ohashi M.	皮膚科
95	日本皮膚科学会雑誌 (2011)	伝染性紅斑—多彩な臨床症状	清島真理子	皮膚科
96	日本臨床皮膚科医会雑誌 (2011)	乾癬に対する生物学的製剤の使用経験と患者アンケート調査	清島真理子	皮膚科
97	日本褥瘡学会雑誌 (2011)	ポケット切開した創の変形への対策の重要性を認識させられた仙骨部褥瘡の1例～陰圧閉鎖療法における工夫～	加納宏行	皮膚科
98	日本皮膚科学会雑誌 (2011)	膿疱性乾癬の新たな治療選択—顆粒球吸着療法	藤澤智美	皮膚科
99	皮膚科の臨床 (2011)	抗Ku抗体陽性重複症候群の1例	渋谷佳直	皮膚科
100	Skin Cancer (2011)	外陰部悪性黒色の3例	渋谷佳直	皮膚科
101	皮膚科の臨床 (2011)	ラミニン332 γ 2鎖が標的抗原であった粘膜類天疱瘡の1例	佐藤三佳	皮膚科
102	皮膚科の臨床 (2011)	TNF- α 阻害薬投与中に生じたamyopathic dermatomyositisの1例	小川陽子	皮膚科
103	皮膚科の臨床 (2011)	遺伝子解析により早期に診断できたスポロトリコーシスの1例	小川陽子	皮膚科
104	皮膚科の臨床 (2011)	肺癌の病勢と皮疹に相関がみられたerythema gyratum repensの1例	加藤元一	皮膚科
105	N Engl J Med	Propranolol for intractable diffuse lymphangiomatosis.	小関 道夫	小児科
106	Eur J Pediatr	Adenovirus infection mimics the cerebellitis caused by rotavirus infection.	加藤 善一郎	小児科
107	Int J Mol Med	Genetic variations in MyD88 adaptor-like are associated with atopic dermatitis.	安 陽 近藤 直実	小児科
108	Mol Med Rep	Augmented cell death with Bloom syndrome helicase deficiency.	金子 英雄	小児科
109	Pediatr Int	Successful treatment of pediatric immune thrombocytopenic purpura associated with ulcerative colitis.	船戸 道德	小児科
110	Pediatr Int	Pediatric acute lymphoblastic leukemia mimicking Henoch-Schönlein purpura.	船戸 道德	小児科
111	J Clin Microbiol	Refractory chronic pleurisy caused by Helicobacter equorum-like bacterium in a patient with X-linked agammaglobulinemia.	船戸 道德	小児科
112	BBA-Mol Basis Dis	Clinical and molecular characterization of five patients with succinyl-CoA:3-ketoacid CoA transferase (SCOT) deficiency.	深尾 敏幸	小児科
113	Brain Dev	Selective pontine hypoplasia: a possible common feature in 5p monosomy syndrome.	加藤 善一郎	小児科
114	Allergy	Antigen-specific immune response to endotoxin-free recombinant P34.	森田 秀行	小児科
115	Curr Pharm Biotechnol	Mucopolysaccharidosis type IVA (Morquio A disease): clinical review and current treatment.	戸松 俊治	小児科
116	Int J Mol Med	Structural property of soybean protein P34 and specific IgE response to recombinant P34 in patients with soybean allergy.	森田 秀行	小児科
117	J Allergy Clin Immunol	A rapid screening method to detect autosomal-dominant ectodermal dysplasia with immune deficiency syndrome.	大西 秀典	小児科
118	J Clin Immunol	Characterization of NLRP3 variants in Japanese cryopyrin-associated periodic syndrome patients.	大西 秀典	小児科

119	World J Pediatr	Sweet's syndrome in a neonate with non-B54 types of human leukocyte antigen.	面家 健太郎	小児科
120	World J Pediatr	Acute cerebellitis associated with rotavirus infection.	加藤 善一郎	小児科
121	JIMD reports	Three Japanese patients with beta-ketothiolase deficiency who share a mutation, c.431A>C (H144P) in ACAT1: subtle abnormality in urinary organic acid analysis and blood acylcarnitine analysis using tandem mass spectrometry.	深尾 敏幸	小児科
122	J Hum Genet	Diagnostic and follow-up system of patients with X-linked adrenoleukodystrophy in Japan.	下澤 伸行	小児科
123	Brain Dev	Molecular and clinical findings and diagnostic flowchart of peroxisomal diseases.	下澤 伸行	小児科
124	Curr Drug Targets	ABC subfamily D proteins and very long chain fatty acid metabolism as novel targets in adrenoleukodystrophy.	森田 秀行	小児科
125	Ophthalmology	Interim clinical outcomes in the Collaborative Bleb-related Infection Incidence and Treatment Study.	山本哲也	眼科学
126	J Ocul Pharmacol Ther	Intraocular penetration of Miconazole in patient with <i>Candida albicans</i> endophthalmitis.	望月清文	眼科
127	Gynecol Oncol	Postoperative whole pelvic radiotherapy plus concurrent chemotherapy versus extended-field irradiation for early-stage cervical cancer patients with multiple pelvic lymph node metastases.	Morishige K	産科婦人科
128	Cancer Chemother Pharmacol	Chemotherapy for endometrial carcinoma(GOGO-EMI study):TEC(paclitaxel,epirubicin,and carboplatin)is an effective remission-induction	Morishige K	産科婦人科
129	Arch Gynecol Obstet	Beneficial effects of dienogest on uterine myoma volume:a retrospective controlled study comparing with gonadotropin-releasing hormone agonist.	Suzuki N	産科婦人科
130	Gynecol Endocrinol	Evidence that lack of ligand-binding domain correlates with nuclear distribution of unliganded human androgen receptor and loss of transactivation activity.	Suzuki N	産科婦人科
131	J Vasc Interv Radiol	Postpartum hemorrhage in coagulopathic patients:preliminary experience with uterine arterial embolization with N-butyl cyanoacrylate.	Morishige K	産科婦人科
132	ショックの病態と治療	外傷に伴う出血性ショックへの岐阜大学医学部附属病院の取り組み	土井 智章	高次救命治療センター
133	集中治療医学(ICUとCCU)	医療機器に関する安全管理—人工呼吸器、血液浄化機器、ポンプ類を中心に—	熊田 恵介	高次救命治療センター
134	日本臨床救急医学会誌別冊	救急告示医療機関数の推移と救急隊現場滞在時間の推移からみた今後の救急医療体制のあり方に対する一考察—大都市(東京)と地方都市(岐阜市)の状況から—	熊田 恵介	高次救命治療センター
135	SOURCEJournal of Ocular Pharmacology & Therapeutics	Intraocular penetration of Miconazole in Patient with <i>Candida albicans</i> Endophthalmitis	Kiyofumi Mochizuki	眼科
136	Therapeutic Apheresis and Dialysis	Generalized Pustular Psoriasis Successfully Treated With Granulocyte and Monocyte Adsorption Apheresis	Tomoaki Doi	高次救命治療センター
138	日本熱傷学会機関誌	熱傷患者における感染症の原因と特徴についての検討	白井 邦博	高次救命治療センター
139	救急医学	消化器疾患(9)重症急性膵炎	白井 邦博	
140	日本熱傷学会機関誌	鼓膜穿孔を合併した蟻酸による化学熱傷の1例	谷崎 隆太郎	高次救命治療センター
141	日本集中治療医学会雑誌	急性期からの高気圧酸素治療の併用が効果的であった深頸部膿瘍の一例	山田 法顕	高次救命治療センター
143	Tohoku J Exp Med	Lipoblastoma mimicking myxoid liposarcoma: a clinical report and literature review.	Nagano A	整形外科
144	J Spinal Disord Tech	Test-retest repeatability of lumbar sagittal alignment and disc height measurements with or without axial loading: a computed tomography study.	Hioki A	整形外科

145	J Bone Joint Surg Am	Shoulder impingement syndrome due to a ganglion cyst below the coracoacromial ligament: a case report.	Terabayashi N	整形外科
146	J Orthop Trauma	Acetabular perforation after medial migration of the helical blade through the femoral head after treatment of an unstable trochanteric fracture with proximal femoral nail antirotation (PFNA): a case report.	Takigami I	整形外科
147	Spine (Phila Pa 1976)	Repair of Pars Defects by Segmental Transverse Wiring for Athletes with Symptomatic Spondylolysis: Relationship Between Bony Union and Postoperative Symptoms.	Hioki A	整形外科
148	CLINICAL PRACTICE	Outcome measurement of extensive implementation of antimicrobial stewardship in patients receiving intravenous antibiotics in a Japanese university hospital (inpress)	丹羽隆	生体支援センター
149	日本外科感染症学会雑誌	泌尿器科領域感染症 癌患者術後の感染症	安田 満	泌尿器科
150	日本性感染症学会誌	性感染症 診断・治療 ガイドライン 2011、非クラミジア性非淋菌性尿道炎	出口 隆	泌尿器科
151	Metabolism	Associations of urinary 6-sulfatoxymelatonin with biomarkers related to cardiovascular disease in Japanese women.	増栄孝子	泌尿器科
152	J Infect Chemother	Evaluation by Monte Carlo simulation of levofloxacin dosing for complicated urinary tract infections caused by Escherichia coli or Pseudomonas aeruginosa.	出口 隆	泌尿器科
153	J Infect Chemother	In vitro activity of azithromycin against Mycoplasma genitalium and its efficacy in the treatment of male Mycoplasma genitalium-positive nongonococcal urethritis.	萩原徳康	泌尿器科
154	J Infect Chemother	Japanese guideline for clinical research of antimicrobial agents on urogenital infections: the first edition.	安田 満	泌尿器科
155	Central European J Urology	Efficacy of combination therapy with tamsulosin and zolpidem on nocturia in patients with benign prostatic hyperplasia.	三輪好生	泌尿器科
156	Int J Urol	Relationship between prostate-specific antigen and obesity in prostate cancer screening: analysis of a large cohort in Japan.	久保田恵章	泌尿器科
157	J Magn Reson Imaging	Renal cell carcinoma associated with Xp11.2 translocation/TFE3 gene fusion: radiological findings mimicking papillary subtype	Kato Hiroki	光学医療診療部
158	Radiology	Hepatic Fibrosis: Comparison of Gadoxetate Disodium-enhanced and Diffusion-weighted MR Imaging— Preliminary Observations	Watanabe Haruo	放射線科
159	Eur J Radiol	Gadoxetate disodium-enhanced MR imaging: Differentiation between early-enhancing non-tumorous lesions and hypervascular hepatocellular carcinomas	Goshima Satoshi	放射線科
160	Radiology	CT of the pancreas: comparison of anatomic structure depiction, image quality, and radiation exposure between 320-detector volumetric images and 64-detector helical images	Goshima Satoshi	放射線科
161	J Magn Reson Imaging	Salivary gland function evaluated by diffusion-weighted MR imaging with gustatory stimulation: Preliminary results	Kato Hiroki	光学医療診療部
162	J Vasc Interv Radiol	Postpartum hemorrhage in coagulopathic patients: preliminary experience with uterine arterial embolization with N-butyl cyanoacrylate	Kanematsu Masayuki	放射線科
163	J Radiat Res	Dose gradient analyses in Linac-based intracranial stereotactic radiosurgery using Paddick's gradient index: Consideration of the optimal method for plan evaluation	Ohtakara Kazuhiro	放射線医学

164	Eur J Radiol	MR imaging findings of cervical lymphadenopathy in patients with Kikuchi disease	Kato Hiroki	光学医療診療部
165	Eur J Haematol	Serum IL-18 level is associated with the outcome of patients with DLBCL treated with CHOP or R-CHOP regimens.	後藤尚絵	免疫病理学
166	Pathol Int	Follicular variant of PTCL mimicking follicular lymphoma: a casereport with a review of the literature	後藤尚絵	免疫病理学
167	Int J Oncol	Combined GM-CSF treatment and M-CSF inhibition of tumor-associated macrophages induces dendritic cell like signaling in vivo	鬼頭勇輔	免疫病理学
168	診断病理	胸腺原発MALTリンパ腫の1例	鬼頭勇輔	免疫病理学
169	医療薬学	Infection Control Teamによる全入院患者を対象とした注射用抗菌薬適正使用推進実施体制の確立とアウトカム評価	丹羽 隆	薬剤部
170	Int J Clin Pract	Outcome measurement of extensive implementation of antimicrobial stewardship in patients receiving intravenous antibiotics in a Japanese university hospital	Niwa T	薬剤部
171	Journal of Chromatography B	Simultaneous determination of eight β -lactam antibiotics in human serum by liquid chromatography-tandem mass spectrometry.	Ohmori T	薬剤部
172	Int J Pharmac	Development of fast dissolving oral film containing dexamethasone as an antiemetic medication clinical usefulness	Nishigaki M	薬剤部
173	Computerized Medical Imaging and Graphics	Automated selection of major arteries and veins for measurement of arteriolar-to-venular diameter ratio on retinal fundus images.	C.Muramatsu, Y.Hatanaka, T.Iwase, T.Hara, and H.Fujita	知能イメージ情報分野
174	Journal of Digital Imaging	A fast and fully automatic method for cerebrovascular segmentation on time-of-flight (TOF) MRA image	X.Gao, Y.Uchiyama, X.Zhou, T.Hara, T.Asano, and H.Fujita	知能イメージ情報分野
175	Proc. of the 33rd Annual International Conference of the IEEE Engineering in Medicine and Biology Society	Automatic measurement of cup to disc ratio based on line profile analysis in retinal images	Y.Hatanaka, A.Noudo, C.Muramatsu, A.Sawada, T.Hara, T.Yamamoto, and H.Fujita	知能イメージ情報分野
176	Proc. of the 33rd Annual International Conference of the IEEE Engineering in Medicine and Biology Society	Computerized detection of peripapillary chorioretinal atrophy by texture analysis	C.Muramatsu, Y.Hatanaka, A.Sawada, T.Yamamoto, and H.Fujita	知能イメージ情報分野
177	Proc. of the 33rd Annual International Conference of the IEEE Engineering in Medicine and Biology Society	An automatic detection method for carotid artery calcifications using top-hat filter on dental panoramic radiographs	T.Sawagashira, T.Hayashi, T.Hara, A.Katsumata, C.Muramatsu, X.Zhou, Y.Iida, K.Katagi,	知能イメージ情報分野

178	Proc. of the 33rd Annual International Conference of the IEEE Engineering in Medicine and Biology Society	Automated segmentation of recuts abdominis muscle using shape model in X-ray CT images	N.Kamiya, X.Zhou, H.Chen, C.Muramatsu, T.Hara, R.Yokoyama, M.Kanematsu, H.Hoshi, and H.Fujita	知能イメージ情報分野
179	Journal of Biomedical Optics	Automated determination of cup-to-disc ratio for classification of glaucomatous and normal eyes on stereo retinal fundus images	C.Muramatsu, T.Nakagawa, A.Sawada, Y.Hatanaka, T.Yamamoto, and H. Fujita	知能イメージ情報分野
180	Radiological Physics and Technology	Automated segmentation of psoas major muscle in X-ray CT images by use of a shape model	N.Kamiya, X.Zhou, H.Chen, C.Muramatsu, T.Hara, R.Yokoyama, M.Kanematsu, H.Hoshi, and H.Fujita	知能イメージ情報分野
181	Biochem Biophys Res Commun	Endoplasmic reticulum stress enhances γ -secretase activity	Kazunori Ohta	神経生物
182	Neurochemical research	Cayman Ataxia-Related Protein is a Presynapse-Specific Caspase-3 Substrate	Itoh Masanori	神経生物
183	Neuroscience Letters	The expression and localization of Prune2 mRNA in the central nervous system.	Li Shimo	神経生物
184	J Cardiovasc Pharmacol	Anti-diabetic drug voglibose is protective against ischemia-reperfusion injury via GLP-1 receptors and PI3 kinase-Akt-eNOS pathway in rabiits.	Iwasa Masamitsu	第2内科
185	Br J Pharmacol	Both stimulation of GLP-1 receptors and inhibition of glycogenolysis additively contribute to a protective effect of oral miglitol against ischaemia-reperfusion injury in rabbits.	Iwasa Masamitsu	第2内科

- (注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断されるものを100件以上記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る。)
- 2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

診療並びに病院の管理に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 岩間 亨	
管理担当者氏名	事務部長 倉坪弘一, 総務課長 臼井 清, 経営企画課長 菱島博徳, 医事課長 伊藤文雄, 医療支援課長 松村規義,	看護部長 五島 光子, 生体支援センター長 村上啓雄 放射線部長 兼松雅之, 高次救命治療センター長 小倉真治, 薬剤部長 伊藤善規,

		保管場所	管理方法	
診療に関する諸記録 病院日誌, 各科診療日誌, 処方せん, 手術記録, 看護記録, 検査所見記録, エックス線写真, 紹介状, 退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院治療計画書		医事課, 経営企画課, 各診療科, 放射線部, 手術部, 薬剤部, 看護部	カルテは、患者ごとに、1カルテを作成し、診療記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、診療経過の要約と共に電子媒体で保存管理している。	
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者を明らかにする帳簿	総務課		
	高度医療の提供の実績	医事課		
	高度医療技術の開発及び評価の実績	研究支援係(医学系研究科・医学部事務)		
	高度医療の研修の実績	総務課		
	閲覧実績	総務課 医療支援課		
	紹介患者に対する医療提供の実績	医療連携センター		
	入院患者数、外来患者数及び調剤の数を明らかにする帳簿	医事課 薬剤部		
	規則第1条の1第1項各号及び第9条の2第3項第1号に掲げる体制	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医療安全管理室	
		医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医療安全管理室	
		医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医療安全管理室	
		医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医療安全管理室	
		専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	医療安全管理室	
		専任の院内感染対策を行う者の配置状況	生体支援センター	
		医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	医療安全管理室	
	当該病院内に患者から安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医療安全管理室		

		保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第1条の11第1項各号及び第9条の23第1項第1号に掲げる体制の確保状況		
	院内感染のための指針の策定状況	生体支援センター	
	院内感染のための委員会の開催状況	医療支援課	
	従事者に対する院内感染のための研修の実施状況	生体支援センター	
	感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	生体支援センター	
	医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	薬剤部	
	従事者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	薬剤部	
	医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部	
	医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	薬剤部	
	医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	医療安全管理室 医療支援課	
	従事者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	医療安全管理室 医療支援課	
	医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	医療安全管理室 医療支援課	
医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	医療安全管理室 医療支援課		

(注) 「診療に関する諸記録」欄には個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療の提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	事務部長 倉坪弘一
閲覧担当者氏名	総務課長 臼井 清 経営企画課長 菱島 博徳 医事課長 伊藤 文雄 医療支援課長 松村 規義
閲覧の求めに応じる場所	医学部附属病院事務室

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0件
閲覧者別	医師	延 0件
	歯科医師	延 0件
	国	延 0件
	地方公共団体	延 0件

○紹介患者に対する医療の提供の実績

紹介率	75.0%	算定期間	平成23年4月1日～平成24年3月31日
算出根拠	A : 紹介患者の数	10,892人	
	B : 他の病院又は診療所に紹介した患者の数	8,313人	
	C : 救急用自動車によって搬入された患者の数	1,231人	
	D : 初診の患者の数	18,923人	

(注) 1 「紹介率」欄はA、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

2 A、B、C、Dはそれぞれの延べ数を記入すること。

規則第1条の11第1項各号及び第9条の23第1項第1号に掲げる体制の確保状況

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
・指針の主な内容 <input type="checkbox"/> 医療に係る安全管理の委員会その他医療機関内の組織に関する基本的事項 <input type="checkbox"/> 医療に係る安全管理のための職員研修に関する基本的事項 <input type="checkbox"/> 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保をの目的とした改善に関する基本方針 <input type="checkbox"/> 医療事故(過誤), 重大事象発生時の対応に関する基本方針 <input type="checkbox"/> 行動制限防止のための指針 <input type="checkbox"/> 患者に係る当該指針の閲覧に関する基本方針 <input type="checkbox"/> その他医療安全の推進のための基本方針	
② 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 12 回
・活動の主な内容 「医療安全管理委員会」 <input type="checkbox"/> インシデントレポート分析, 防止(改善)策に関すること <input type="checkbox"/> 医療事故防止対策の検討及び推進に関すること <input type="checkbox"/> 医療事故防止対策に関する職員研修の企画に関すること	
③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 15 回
・研修の主な内容 <input type="checkbox"/> 第1回医療安全研修会「薬剤耐性菌等の検出状況と感染対策」「医療ガスの取り扱い」外 <input type="checkbox"/> 第2回医療安全研修会「麻薬の安全管理」「職員の身だしなみについて」外 <small>(第1回医療安全研修会は連日5日間と追加の1日を同じ内容で実施。第2回も同様の実施であって、合計12日間の研修である。)</small> <input type="checkbox"/> 輸液ポンプ, シリンジポンプ研修会(院内インストラクター・テルモ社員 外) <input type="checkbox"/> 人工呼吸器管理研修会(呼吸療法チームメンバー 外) <input type="checkbox"/> 放射線部救急蘇生法研修(2回) <input type="checkbox"/> 新採用・中途採用職員研修(研修医・医師・看護師・技師など)(10回)	
④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
・医療機関内における事故報告等の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ・その他の改善のための方策の主な内容 <input type="checkbox"/> 医薬品の安全管理体制の整備(薬事委員会・倫理委員会で院内製剤を協議) <input type="checkbox"/> 部署における麻薬・向精神薬の取り扱い方法の見直し。 <input type="checkbox"/> 放射線部CT検査室等での酸素供給システムの改善。(色付酸素チューブの採用) <input type="checkbox"/> せん妄ケアのシステム構築(看護基準の作成) <input type="checkbox"/> 高気圧酸素療法室の運用見直し	
⑤ 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有(2名) <input type="checkbox"/> 無
⑥ 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有(6名) <input type="checkbox"/> 無
⑦ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
・所属職員: 専任(2)名 兼任(9)名 (安全管理) ・所属職員: 専任(6)名 兼任(11)名 (院内感染対策) ・活動の主な内容 <input type="checkbox"/> 医療安全に係る啓蒙及び広報に関すること <input type="checkbox"/> 医療の安全確保のため, 医療現場との連絡調整に関すること <input type="checkbox"/> 医療の安全確保に係る職員研修の企画立案に関すること <input type="checkbox"/> インシデントに関する情報の収集及び分析, 関係資料作成に関すること <input type="checkbox"/> 医療事故再発防止対策等の立案と周知徹底並びに改善に関すること <input type="checkbox"/> 微生物の検出状況の把握, 分析およびアウトブレイクの早期発見と対応 <input type="checkbox"/> 感染症, 感染対策全般のコンサルテーション <input type="checkbox"/> 抗菌薬の適正使用の推進 <input type="checkbox"/> ガイドライン・マニュアルの作成や改訂 <input type="checkbox"/> 感染防止対策の周知徹底; マニュアルの遵守状況の把握と指導 <input type="checkbox"/> 針刺し・切創および皮膚・粘膜暴露対応 <input type="checkbox"/> 各種ワクチンプログラムの実施 <input type="checkbox"/> 職員教育; 研修の企画および実施	
⑧ 当該病院内に患者から安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

院内感染のための体制の確保に係る措置

① 院内感染のための指針の策定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
・指針の主な内容 <input type="checkbox"/> 病院感染対策に関する基本的な考え方 <input type="checkbox"/> 病院感染対策の組織 <input type="checkbox"/> 職員教育・研修に関する基本方針 <input type="checkbox"/> 感染症発生状況の報告に関する基本方針 <input type="checkbox"/> 病院感染発生時の対応に関する基本指針 <input type="checkbox"/> 患者への情報提供と説明 <input type="checkbox"/> 病院における院内感染対策の推進	
② 院内感染のための委員会の開催状況	年 15 回
・活動の主な内容 <input type="checkbox"/> 病院感染の発生状況、抗菌薬の使用状況について <input type="checkbox"/> 病院感染対策の検討および推進に関すること <input type="checkbox"/> 病院感染対策に係る職員研修の企画に関すること <input type="checkbox"/> 病院感染対策に係る啓蒙及び広報に関すること <input type="checkbox"/> 病院感染発生時の医療現場との連絡調整に関すること	
③ 従事者に対する院内感染のための研修の実施状況	年 15 回
・研修の主な内容 1) 生体支援センターセミナー(全職員対象) <input type="checkbox"/> 抗菌薬の適正使用について:生体支援センターICT支援メンバー 吉田省造 <input type="checkbox"/> 感染対策上の病院機能評価を受ける際の準備について:生体支援センター感染対策専任看護師長 深尾亜由美 <input type="checkbox"/> 微生物の特徴を知る:生体支援センターICT支援メンバー嫌気性菌研究分野 田中香お里 <input type="checkbox"/> 検体採取の注意点・検査結果の見方:生体支援センターICT支援メンバー検査部 太田浩敏 <input type="checkbox"/> 手術部位感染対策について:生体支援センター感染制御部門医師 腫瘍外科 徳山泰治 <input type="checkbox"/> 周術期の栄養管理について:生体支援センターNST支援メンバー 消化器外科:田中善宏 2) 医療安全・感染対策合同研修会 <input type="checkbox"/> 感染性廃棄物の処理費用と経費削減に向けての取り組み(5回):生体支援センター感染対策専任看護師長 深尾亜由美 <input type="checkbox"/> 薬剤耐性菌などの検出状況と感染対策について:生体支援センターセンター長 村上啓雄 <input type="checkbox"/> 職員の身だしなみについて(5回):病院長 岩間亨、生体支援センターセンター長 村上啓雄、深尾亜由美 3) 新入職員研修(全新入職員対象) <input type="checkbox"/> 病院感染対策の基本:生体支援センター村上啓雄、深尾亜由美 <input type="checkbox"/> 技術研修(3日) 4) 看護師研修(全看護師対象) <input type="checkbox"/> 尿道留置カテーテル関連尿路感染の感染対策:生体支援センター深尾亜由美 <input type="checkbox"/> 人工呼吸器関連肺炎の感染対策:生体支援センター深尾亜由美 <input type="checkbox"/> 中心静脈カテーテル関連血流感染の感染対策:生体支援センター深尾亜由美 5) 看護師研修(リーダー看護師対象) <input type="checkbox"/> 「感染管理コース」(7時間×2回):生体支援センター深尾亜由美 6) 看護師研修(管理者対象) <input type="checkbox"/> 管理者に必要な感染対策について:生体支援センター深尾亜由美 7) 看護助手研修 <input type="checkbox"/> 病院感染対策の基本:生体支援センター深尾亜由美 8) 外部委託業者研修 <input type="checkbox"/> 医療関連感染における環境からの伝播の可能性と環境対策:生体支援センター深尾亜由美 9) 中途採用者研修 <input type="checkbox"/> 病院感染対策の基本(5回):生体支援センター村上啓雄、深尾亜由美 10) ボランティア研修 <input type="checkbox"/> 病院感染対策の基本について:西8階病棟副看護師長 感染管理認定看護師 土屋麻由美	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	
・病院における発生状況の報告等の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 感染症管理システムによるサーベイランス <input type="checkbox"/> 各種会議(医局長等会議、科長会、院内感染対策専門委員会等)での報告 ・その他の改善のための方策の主な内容 <input type="checkbox"/> 感染防止推進月間の実施(院内ラウンド、自己チェック) <input type="checkbox"/> 抗菌薬の適正使用のための薬剤師による抗菌薬投与患者の評価および介入 <input type="checkbox"/> 手指衛生遵守向上に関する取り組み(速乾性擦式消毒剤の使用量のモニタリング等) <input type="checkbox"/> アウトブレイクが疑われた場合は、各部署へ情報提供及び指導の徹底	

医薬品の使用に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
② 従事者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 2 回
<p>・活動の主な内容</p> <p>平成23年 4月 7日 新規採用者研修</p> <p>平成24年 1月16日～ 20日 医療安全感染対策研修会</p>	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	年 2 回
<p>・手順書の作成 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p> <p>・業務の主な内容</p> <p>業務手順書は電子カルテのオンラインマニュアル上に掲載し、常に業務手順が確認できるようにしている。また、必要に応じて随時改訂を行っており、平成23年1月7日および平成23年7月25日に実施した。さらに、業務手順書に準拠したチェックリストを作成し、年2回(1月, 6月)院内全部署を対象として業務の実施状況を評価している。業務手順書が遵守遵守できていない業務が認められれば、業務の見直し、改善を行っている。</p>	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
<p>・医薬品に係る情報の収集の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p> <p>・その他の改善のための方策の主な内容</p> <p>厚生労働省、医薬品メーカ、インターネット(医薬品医療機器総合機構等)を介して、常に最新の医薬品情報を入手している。また、収集した情報を吟味および加工して院内の職員に対して情報(DIニュース等)を配信している。さらに、病棟担当薬剤師が医師や看護師といった病棟スタッフに対して直接情報提供を行っている。その他に、院内で発生したアクシデント、インシデント、ヒヤリハットなどの報告に基づいて医療安全マニュアルや業務手順書等の院内マニュアルの改訂を行っている。</p>	

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
② 従事者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 回
<p>・活動の主な内容</p> <p><input type="checkbox"/> 医療ガスの安全使用について</p> <p><input type="checkbox"/> 除細動器、AED</p> <p><input type="checkbox"/> 輸液ポンプ、シリンジポンプの取り扱い方法について(新採用者対象)</p> <p><input type="checkbox"/> 新規購入医療機器</p> <p><input type="checkbox"/> 保育器</p> <p><input type="checkbox"/> 人工呼吸器(2回)</p> <p><input type="checkbox"/> 放射線機器</p> <p><input type="checkbox"/> 血液浄化機器(2回)</p> <p><input type="checkbox"/> 高エネルギー放射線発生装置(2回)</p>	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	年 回
<p>・手順書の作成 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p> <p>・保守点検の主な内容</p> <p><input type="checkbox"/> 人工呼吸器、人工心肺装置、除細動装置、十二誘導心電計、血液浄化装置、輸液ポンプ、シリンジポンプ、超音波ネブライザーは使用毎の保守点検を医療機器センターで実施</p> <p><input type="checkbox"/> 血液浄化部の多人数用血液透析装置は2年に1度業者による点検実施</p> <p><input type="checkbox"/> 放射線装置は期限毎に業者と保守点検の契約を結び実施(機器により、半年から2年毎)</p>	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<p>・医療機器に係る情報の収集の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p> <p>・その他の改善のための方策の主な内容</p> <p><input type="checkbox"/> 人工呼吸器について…医療機器センター技士による人工呼吸器管理中患者のラウンドを週2回実施</p> <p>呼吸療法支援チームの活動として、病棟の人工呼吸器管理患者のラウンドを週2回実施</p> <p>会議では、人工呼吸器関連のインシデント報告や情報を検討し院内に周知</p> <p><input type="checkbox"/> 医療機器安全管理組織の編成</p> <p><input type="checkbox"/> ディスポーザブル製品のリユース制限</p>	